

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 WOWOW

コード番号 4839 URL <http://www.wowow.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 和崎 信哉

問合せ先責任者 (役職名) IR経理局長

(氏名) 尾上 純一

TEL 03-4330-8097

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,365	0.9	2,895	145.2	2,950	121.9	1,819	119.6
25年3月期第1四半期	17,213	5.1	1,180	△63.8	1,329	△60.6	828	△59.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,050百万円 (211.2%) 25年3月期第1四半期 658百万円 (△66.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	12,613.25	—
25年3月期第1四半期	5,743.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	54,833	62.7	34,554	62.7		
25年3月期	56,227	59.4	33,584	59.4		

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 34,358百万円 25年3月期 33,380百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6,000.00	6,000.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行う予定です。平成26年3月期(予想)の1株当たり配当については、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,200	0.2	5,000	22.5	5,100	16.6	3,000	10.4	208.01
通期	71,500	1.4	7,300	13.7	7,500	9.9	4,600	7.1	318.95

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	144,222 株	25年3月期	144,222 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	— 株	25年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	144,222 株	25年3月期1Q	144,222 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「経営成績に関する説明」及び3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式分割について)

当社は平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行う予定です。

これに伴い、平成26年3月期の1株当たり業績予想及び配当予想は株式分割を考慮した数値を記載しておりますが、株式分割を考慮しない場合の1株当たり数値は、以下のとおりとなります。

(1)平成26年3月期の連結業績予想

第2四半期(累計) 20,801.26円、通期 31,895.27円

(2)平成26年3月期の配当予想

期末 6,000円、合計 6,000円

(3)平成26年3月期の個別業績予想

第2四半期(累計) 21,494.64円、通期 31,201.90円

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は平成25年7月31日(水)に機関投資家向けの決算説明会を開催いたします。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 販売の状況	9
(2) 四半期個別業績情報（参考）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものです。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融・財政政策実施による円高水準の是正、消費者マインドの改善などを背景に、景気は徐々に持ち直しつつあります。

放送業界におきましては、広告市況は持続的に回復基調にあり、有料放送市場は、デジタルテレビの普及、BSデジタル放送の多チャンネル化による好影響を経た後、堅調に推移しております。

このような環境下、当第1四半期連結累計期間における収支の状況は、有料放送収入が対前年同期比で増加し、売上高は173億65百万円と前年同期に比べ1億52百万円(0.9%)の増収となりました。前年同期に大型番組の放送を行ったため、当第1四半期連結累計期間における番組費が前年同期に比べ減少したこと、広告宣伝活動への費用投下を効率的に行ったことにより、営業利益は28億95百万円と前年同期に比べ17億14百万円(145.2%)の増益、経常利益は29億50百万円と前年同期に比べ16億20百万円(121.9%)の増益となりました。四半期純利益は18億19百万円と前年同期に比べ9億90百万円(119.6%)の増益となりました。

当社グループは、放送衛星を使った放送事業に係るサービスを行う「放送」、放送事業に係る顧客管理業務を含む「テレマーケティング」の2つを報告セグメントとしております。各セグメントの状況は次のとおりです。

<放送>

当第1四半期連結累計期間におきましては、オリジナルドラマの新ジャンルへの挑戦や「WOWOWメンバーズオンデマンド」との連動を図るなど「WOWOWプライム」、「WOWOWライブ」、「WOWOWシネマ」の各チャンネルの編成を強化しました。また、当社が放送権を有しているものの放送時間の都合上紹介できないコンテンツを「WOWOWメンバーズオンデマンド」で生配信するなどお客さまのご要望に応えるとともに、デジタルコミュニケーションを強化しました。

「WOWOWプライム」では、「CSI:ニューヨーク8」や「クリミナル・マインド7 FBI行動分析課」などの海外ドラマのほか、「連続ドラマW 震える牛」などのオリジナルドラマが好評を得ました。

「WOWOWライブ」では、「全仏オープンテニス」や「ウィンブルドンテニス」などのスポーツイベントが加入獲得に大きく貢献したほか、少女時代のライブが加入獲得を牽引しました。

「WOWOWシネマ」では、「海猿」シリーズ全4作品や「踊る大捜査線」シリーズ全4作品の一挙放送が好評を得ました。

映画製作では、WOWOW FILMS 製作参加作品「図書館戦争」、「リアル〜完全なる首長竜の日〜」などを公開しました。

また、加入・未加入を問わず、お客さまにコンテンツとの出会いの場を提供する新たなサービスとしてのコミュニケーションサイト「W流 by WOWOW」を4月30日より開始しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における放送セグメントの売上高は167億50百万円と前年同期に比べ2億5百万円(1.2%)の増収、セグメント利益は29億52百万円と前年同期に比べ18億72百万円(173.3%)の増益となりました。

当第1四半期連結累計期間の新規加入件数等は次表のとおりとなりました。複数契約(注)は、当第1四半期末時点において371,384件(前年同期末に比べ22,905件の増加)となっております。

(注) 当社は同一契約者による2契約目と3契約目につき月額2,415円(税込み)の視聴料金を945円(税込み)に割引しており、当該割引の対象となる契約を「複数契約」と呼称しております。

	新規加入件数	解約件数	正味加入件数	累計正味加入件数
加入及び解約件数 (対前年同期増減率)	95,611 (△50.6%)	145,535 (15.9%)	△49,924 (-)	2,581,494 (△1.3%)

<テレマーケティング>

連結子会社の(株)WOWOWコミュニケーションズにおいて、テレマーケティング業務受託、各種コンタクトセンター受託運営を行っております。SNSを活用したサービス等をフックに新規顧客から受注を獲得しましたが、既存顧客からの受注の減少を賄うには至らず、当第1四半期連結累計期間におけるテレマーケティングセグメントの売上高は13億63百万円と前年同期に比べ65百万円(△4.6%)の減収となり、高付加価値サービス開発費用の増加及び通信設備の移管費用発生などにより、セグメント損失は56百万円(前年同期は1億6百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は548億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億94百万円の減少となりました。主な要因は、流動資産で現金及び預金、売掛金が減少したことによるものです。

(負債)

負債は202億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億63百万円の減少となりました。主な要因は、流動負債でその他流動負債、未払法人税等、買掛金が減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は345億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億69百万円の増加となりました。主な要因は、四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.3ポイント上昇し、62.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25(2013)年5月15日に公表した連結業績予想の修正は行っていません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当第1四半期連結会計期間末において以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- ① 加入者獲得・維持に関わるリスク
- ② 加入代理店等に関わるリスク
- ③ B S (放送衛星) 利用に関わるリスク
- ④ 当社の地上設備に関するリスク
- ⑤ B-C A Sカードのセキュリティに関わるリスク
- ⑥ コンテンツに関わるリスク
- ⑦ 映画製作・配給投資に関わるリスク
- ⑧ 著作権などの知的所有権に関わるリスク
- ⑨ 放送関連法制度に関わるリスク
- ⑩ 加入者の個人情報保護に関わるリスク
- ⑪ 為替レートの変動に関するリスク

各リスク項目の詳細につきましては、平成25年3月期決算短信(平成25年5月15日提出)添付資料4ページの「1. 経営成績・財政状態に関する分析 (4) 事業等のリスク」をご覧ください。当社決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ(IR資料室))

http://www.wowow.co.jp/co_info/ir/ref/

(東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお特定子会社の異動には該当しませんが、当第1四半期連結会計期間において、放送セグメントであった(株)WOWOWマーケティングを連結の範囲から除外しております。また、平成25(2013)年6月24日提出の第29期有価証券報告書に記載のとおり、平成25(2013)年5月にWHDエンタテインメント(株)を子会社化しておりますが、連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため、連結の範囲から除外しております(前連結会計年度末時点においては持分法非適用関連会社)。

3. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,063	13,887
売掛金	3,885	3,606
番組勘定	13,136	13,142
貯蔵品	56	60
繰延税金資産	996	1,054
その他	1,276	1,268
貸倒引当金	△154	△142
流動資産合計	34,260	32,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,410	2,358
機械及び装置（純額）	4,110	3,914
工具、器具及び備品（純額）	935	856
その他（純額）	9	9
有形固定資産合計	7,466	7,139
無形固定資産		
借地権	5,011	5,011
その他	1,714	1,587
無形固定資産合計	6,726	6,598
投資その他の資産		
投資有価証券	6,186	6,740
繰延税金資産	95	66
その他	1,539	1,450
貸倒引当金	△47	△40
投資その他の資産合計	7,774	8,216
固定資産合計	21,967	21,954
資産合計	56,227	54,833

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,310	11,900
1年内返済予定の長期借入金	1,500	1,500
未払法人税等	1,634	1,058
賞与引当金	52	74
その他	5,597	4,078
流動負債合計	21,094	18,612
固定負債		
退職給付引当金	1,395	1,409
その他	152	256
固定負債合計	1,547	1,665
負債合計	22,642	20,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	2,738	2,738
利益剰余金	25,149	25,895
株主資本合計	32,888	33,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	404
繰延ヘッジ損益	241	320
その他の包括利益累計額合計	492	724
少数株主持分	204	195
純資産合計	33,584	34,554
負債純資産合計	56,227	54,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	17,213	17,365
売上原価	10,025	8,787
売上総利益	7,187	8,578
販売費及び一般管理費	6,006	5,682
営業利益	1,180	2,895
営業外収益		
受取利息	0	0
持分法による投資利益	97	92
為替差益	26	—
その他	29	28
営業外収益合計	154	121
営業外費用		
支払利息	4	2
為替差損	—	62
その他	1	1
営業外費用合計	6	66
経常利益	1,329	2,950
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	0	7
特別損失合計	0	7
税金等調整前四半期純利益	1,329	2,944
法人税、住民税及び事業税	506	1,130
法人税等調整額	△8	△3
法人税等合計	498	1,126
少数株主損益調整前四半期純利益	831	1,817
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△1
四半期純利益	828	1,819

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	831	1,817
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	154
繰延ヘッジ損益	△75	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	△55	85
その他の包括利益合計	△172	232
四半期包括利益	658	2,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	655	2,052
少数株主に係る四半期包括利益	3	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	放送	テレマーケ ティング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,750	615	17,365	—	17,365
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	748	748	△748	—
計	16,750	1,363	18,113	△748	17,365
セグメント利益又は損失(△)	2,952	△56	2,895	△0	2,895

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は連結調整によるものです。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

当第1四半期連結累計期間における売上高実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	売上高（百万円）	前年同四半期比（％）
放送	16,750	101.2
テレマーケティング	615	92.0
合計	17,365	100.9

- (注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 3. 放送セグメントには有料放送収入16,172百万円を含んでおります。

(2) 四半期個別業績情報（参考）

① 個別経営成績（累計）・個別財政状態

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
26年3月期第1四半期	16,750	1.3	2,952	175.7	3,206	137.5	2,054	129.3
25年3月期第1四半期	16,529	5.7	1,071	△64.3	1,349	△61.7	895	△61.6

	総資産		純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年3月期第1四半期	49,790	29,914		
25年3月期	50,773	28,577		

(注) 個別経営成績（累計）・個別財政状態の数値は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

② 平成26年3月期の個別業績予想

(％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円	銭
第2四半期（累計）	33,800	0.4	5,200	25.3	3,100	19.3	214	95
通期	68,500	1.2	7,300	17.7	4,500	15.9	312	02

- (注) 1. 当四半期における業績予想の修正はありません。
 2. 個別業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、本第1四半期決算短信「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。